NASA の探査機が火星に着いた 生命がいたか調べる

2021年2月19日

アメリカの NASA は去年 7月に、火星を調べるために「パーシビアランス」 という 探査機を 打ち上げました。 7 か月で約 4億 7000 万 km 飛んで、日本の時間の 19 日朝、 火星に下りました。

探査機が 下りた 所は、 昔は 湖だったと 考えられている 所で、生命が いたと わかる ものが 残っている かもしれません。

NASA は 探査機に 重さ 2kg の 小さい ヘリコプターを乗せました。ヘリコプターが 火星の 薄い 大気の 中で飛ぶことが できるか どうか 調べる 予定 です。火星の 土などを 地球に 持って 帰る 計画も あります。

2年ぐらい 火星を 調べる 予定で、どの ように 生命が 生まれたか などが わかるかも しれません。

Vokabular

漢字	ひらがな	značenje	vrsta riječi
火星	かせい	Mars	imenica
調べる	しらべる	istražiti	glagol (一)
探す	さがす	tražiti	glagol (五)
探査機	たんさき	sonda	imenica
湖	みずうみ	jezero	imenica
生命	せいめい	život (biološki)	imenica
残る	のこる	ostati / zaostati	glagol (五)
大気	たいき	atmosfera	imenica
予定	よてい	plan	imenica, suru glagol
着く	つく	stići / sjediti za (stolom)	glagol (五)
去年	きょねん	prošla godina	vremenska / priložna imenica
月	つき / げつ	mjesec	imenica
打ち上げる	うちあげる	lansirati	glagol (一)
約	やく	približno	prilog
億	おく	tisuću milijuna (10 ⁸)	broj
万	まん	deset tisuća (10 ⁴)	broj
深 系	とぶ	letjeti	glagol (五)
時間	じかん	vrijeme	imenica
朝	あさ	jutro	imenica
下りる	おりる	spustiti se / sletjeti	glagol (一)

漢字	ひらがな	značenje	vrsta riječi
所	ところ	mjesto	imenica, sufiks
昔	むかし	prije	no-pridjev, vremenska / priložna imenica
考える	かんがえる	misliti	glagol (─)
重さ	おもさ	težina	imenica
小さい	ちいさい	malen	i-pridjev
乗せる	のせる	staviti (na nešto)	glagol (─)
薄い	うすい	rijedak	i-pridjev
土	つち	zemlja	imenica
地球	ちきゅう	Zemlja (planet)	imenica
持って帰る	もってかえる	donijeti natrag	izraz
計画	けいかく	plan	imenica, suru glagol
生まれる	うまれる	roditi se	glagol (一)

Zadaci

- 1. NASA は去年何をした?
- 2. 探査機はいつ火星についた?
- 3. NASA は火星について何を調べていたんですか?
- 4. 火星の状況を説明してください。
- 5. Napišite kratku priču ili par rečenica koristeći barem 5 riječi iz teksta.
- 6. Sažmite tekst u najviše dvije rečenice.